35011443 ver.02 2-01 C10-017

地上デジタルレコーダー DTV-H500R マニュアル

はじめにお読みください

BUFFALO

本製品を正しく使用するために、本紙を必ずお読みください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

箱に入っているもの

箱には次のものが入っています。確認した項目には✓をつけてください。
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

- □ 地上デジタルレコーダー(本体).. 1台
- □ リモコン.. 1個
- □ 単四形乾電池(リモコン用).. 2個
- □ ACアダプター.. 1個
- □ ビデオ/オーディオケーブル (コンポジットビデオ/アナログオーディオ).. 1本
- □ B-CAS(ビーキャス)カード.. 1枚

- ☑ はじめにお読みください(本紙)........... 1枚
- □ 基本操作ガイド........................... 1枚
- □ らくらく！セットアップシート............... 1枚
- □ こんなときは............................... 1枚

※付属の電池は動作確認用です。できるだけお早めに新しい電池とお取り替えください。
※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。
本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。

項目	仕様
受信放送方式	地上デジタル放送(ISDB-T)
地上デジタル放送受信チャンネル	VHF 1 ch～12 ch、UHF 13 ch～62 ch、CATV C13 ch～C63 ch
アンテナ入力/出力	F型コネクター(入力インピーダンス 75 Ω)
対応機能	CATVパススルー、字幕放送、番組表
端子	コンポジット映像端子(RCA端子) ステレオ音声端子(RCA端子) HDMI端子、USB 2.0端子
電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	最大 16 W
外形寸法	W200 x H30 x D150 mm(突起部を含まず)
重量	約 560 g(本体のみ)
動作環境	温度 5 ～ 35 ℃、湿度 20 ～ 80 %(結露なきこと)

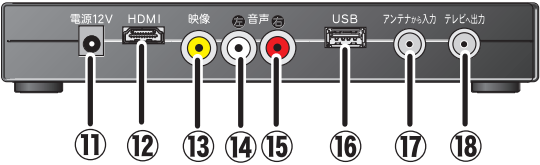
※本製品は、データ放送および双方向サービスには対応しておりません。

各部の名称とはたらき

本体前面

No.	名称	はたらき
①	電源ボタン	電源を入/切します。 ※長時間使用しないときは、ACアダプターを本製品から取り外してください。
②	お知らせランプ	**消灯:**ACアダプターを接続していない状態 **赤色点灯:**電源切(スタンバイ状態) **緑色点滅:**起動中 **緑色点灯:**電源入(番組視聴中) **赤色点滅:**起動エラー(ACアダプターを接続しなおしても赤色点滅するときは、弊社修理センターに修理をご依頼ください。) **橙色点灯:**お知らせに未読メッセージがあります。「らくらく！セットアップシート」うら面の「お知らせランプが点灯したら」をご参照ください。
③	チャンネル上/下	チャンネルを切り替えます。 また、メニュー表示中はカーソルを移動します。
④	赤外線受光部	リモコン信号の受光部です。 ※受光部の前に物を置くなどして、信号を遮らないでください。
⑤	再生/一時停止	録画した番組を再生します。もう一度押すと一時停止になります。 メニュー表示中に押すと、選択した項目を決定します。 番組視聴中に押すと、録画番組の一覧画面を表示します。
⑥	停止	再生、録画、早送り、巻き戻しを停止します。 メニュー表示中に押すと、前の画面に戻ります。
⑦	録画	視聴中の番組を録画します。
⑧	録画ランプ	録画中に赤色に点灯します。
⑨	HDD残量ランプ	ハードディスクの空き容量によって表示色が異なります。 緑色:50%以上の空き容量 橙色:50%未満の空き容量 赤色:10%未満の空き容量

本体側面

本体背面

No.	名称	はたらき
⑩	B-CASカード挿入口	付属のB-CASカードを挿入します。
⑪	電源コネクター	付属のACアダプターを接続します。
⑫	HDMIコネクター	テレビと本製品をHDMIケーブルで接続する際に使用します。この場合、HDMIケーブルは別途ご用意ください。
⑬	コンポジットビデオ出力(黄)	付属のビデオ/オーディオケーブルを接続します。
⑭	アナログ音声出力端子(左:白)	
⑮	アナログ音声出力端子(右:赤)	
⑯	USBコネクター	USB接続ハードディスクを増設する場合に使用します。この場合、USB接続ハードディスクは別途ご用意ください。
⑰	地デジアンテナ入力端子	地上波デジタル放送対応のアンテナと接続します。
⑱	アンテナ出力端子	他のチューナー機器にアンテナケーブルを接続する必要があるときにお使いください。

リモコン

ボタン	はたらき
電源ボタン	本製品の電源を入/切します。
電源(テレビ)ボタン	テレビの電源を入/切します。
入力切換(テレビ)ボタン	テレビを外部入力(ビデオ1、ビデオ2など)に切り換えます。
字幕ボタン	字幕の表示を切り換えます(第1→第2→なし)。字幕放送に対応していない番組では、字幕ボタンを押しても字幕は表示されません。また、字幕の表示には、ボタンを押してから3秒程度時間がかかることがあります。ボタンを押してから字幕が表示されるまでしばらくお待ちください。
音声ボタン	音声出力を切り換えます(主副:主+副→主→副、多国語:第1→第2→・・・)。
数字ボタン	チャンネル番号を入力します。
チャンネル上/下ボタン	チャンネルを切り替えます。チャンネルの上下ボタンを押すと、マルチチャンネルも含めてすべてのチャンネルを一つずつ順に表示を切り換えます。マルチチャンネルとは、放送局がハイビジョン放送1番組の代わりに標準画質放送を同時に複数番組(2～3番組)放送するチャンネルのことです。
ズームボタン	全画面表示に切り替えることができます。映像によっては、ズームボタンを押しても黒い帯が表示されることがあります。このようなときは、お使いのテレビのマニュアルを参照して表示設定を調整してください。
消音(テレビ)	テレビの音声を消音する/しないを切り替えます。
音量(テレビ)ボタン	テレビの音量を調整します。
画面表示ボタン	視聴中の番組情報を表示します。
番組表ボタン	番組表を表示します。初期設定直後は視聴したことのある放送局以外の番組は表示されません。すべてのチャンネルを一度視聴することで、番組一覧に情報が登録されます。 また、待機状態のとき(お知らせランプが赤色点灯)に、24時間に1度番組情報(1週間分)の取得を行います。

ボタン	はたらき
方向ボタン	カーソルを移動します。
決定ボタン	選択した項目を決定します。
戻るボタン	前の画面に戻ります。
メニューボタン	本製品の設定画面を表示します。
巻き戻しボタン	再生中の録画番組を巻き戻します。
再生/一時停止ボタン	録画した番組を再生します。もう一度押すと一時停止になります。
早送りボタン	再生中の録画番組を早送りします。
10秒戻しボタン	再生中の録画番組を10秒巻き戻します。
停止ボタン	再生、録画、早送り、巻き戻しを停止します。
30秒送りボタン	再生中の録画番組を30秒早送りします。
詳細ボタン	再生中の録画番組の詳細情報を表示します。
録画番組一覧ボタン	録画番組の一覧を表示します。
録画ボタン	視聴中の番組を録画します。
予約ボタン	予約登録ページを表示します。
消去ボタン	録画番組を消去します。

※「テレビ」と記載された枠内のボタンは、リモコンをテレビに向けて操作してください。それ以外のボタンは本製品にリモコンを向けて操作してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。テレビの故障／トラブルや取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例:⚠感電注意)
⃠	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例:プラグをコンセントから抜く)

⚠ 危険

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
- 電極の⊕と⊖を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。 ・分解、改造しない。
- 火の中に入れたり、過熱したりしない。・釘を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。

以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする危険があります。

禁止

電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。
電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
- 分解・改造・修理・充電しない。
- 使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。
- 電極の⊕と⊖を間違えて挿入しない。
- 消耗しきった電池を入れたままにしない。

以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをすることがあります。

禁止

電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。
やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。
指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止

電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。・極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止

濡れた手で本製品に触らないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制

テレビおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やテレビに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がテレビのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ(故障の原因となります。)
- 振動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります。)
- 平らでないところ(転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。)
- 直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります。)
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ(故障や変形の原因となります。)
- 漏電、漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります。)

強制

各接続コネクターのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

地上デジタル放送の問い合わせについて

- お住まいの地域が地上デジタル放送を見ることができるかについては、お近くの電器店や「総務省　地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(電話：0570-07-0101)」にお問い合わせください。
  ※ビル等の障害物によって受信状態が悪い場合、見られないことがあります。
- 受信するためには、地上デジタルの放送局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- うまく映像が映らないときは、次の機器を別途用意していただくことをおすすめします。
  ○放送局から遠い、または障害物で電波が弱い→市販の地上デジタル放送用ブースターを増設
  ○放送局に近く電波が強過ぎる→市販の地上デジタル放送用アッテネーターを増設

バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8011**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

86886.jp（ハローバッファロー） (http://www 不要)

● **インターネット(Eメール)：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　**86886.jp/mail/**（ハローバッファロー） (http://www 不要)

法人のお客様　**86886.jp/hojin/**（ハローバッファロー） (http://www 不要)

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ(86886.jp（ハローバッファロー）)をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30〜19:00 (日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30〜12:00　13:00〜17:00 (土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/（ハローバッファロー） (http://www 不要)

携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売(備品販売窓口)

ユーザー登録　**86886.jp/user/**（ハローバッファロー） (http://www 不要)

ダウンロードの代行サービス(有料)　**86886.jp/bihin/**（ハローバッファロー） (http://www 不要)

AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　［バッファローダイレクト］［検索］

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2 (サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　［SAK2（サクサク）］［検索］

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート(サポートセンター)・添付品の販売業務(備品販売窓口)
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認(修理センター)

長期間使用しないときは、次のように保管してください。

■ 本体からACアダプターを取り外してください。
■ リモコンから電池を取り外してください。

本製品の画面で表示される文字には、株式会社リコーがデザイン制作したTrueTypeフォントを使用しています。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

はじめにお読みください　2011年3月3日　第2版発行　　発行／株式会社バッファロー